



未来へ希望 笑顔の傘 東松島

東松島市や福島県いわき市など被災地で撮影した子供たちの笑顔プリントした傘をさし、被災者を元気づけるイベントが19日、東松島市で行われた一写真、和田康司撮影＝。

被災地の復興支援に携わるNPO法人「メリープロジェクト」（東京都）のアートディレクター水谷孝次さん(60)が企画した。

この日は、同市根古の仮設住宅前の田んぼのあぜ道で、近くの住民ら約60人が「皆さんの笑顔は未来の希望です」の合図で、一斉に傘を開いた。その後、参加者は約1キロ離れた同市の鳴瀬川堤防でも傘をさした。

イベントは12日にいわき市で行われ、20日に岩手県陸前高田市でも開催予定。水谷さんは「被災者に元気を出してもらうため、東北3県を『笑顔の傘』で結びたい」と話している。

宮城刑務所で 受刑者が自殺

「体調不良に悩む」遺書

宮城刑務所(仙台市若林区)は19日、60歳代の男性受刑者が独居房で自殺した

と発表した。発表によると

18日午後10時35分頃、男性が独居房内でベッドを床に

立て、ベッド上部のパイプに

にシートを結びつけ、首を

つっけているのを巡回中の警

員が発見した。男性は仙台

天
西
（あす）曇時々雪

天
概
が
あ
7